



いっほんみち

一本道

山田小学校通信No.7

令和8年6月4日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ～1日1ミリ～」

1 スクールでの水泳の授業スタート！授業でもV=ビジョンは大事！

6月3日、1・2年生が、今年初めての水泳の授業を、おおがスイミングスクールで行いました。バス2台で移動し、約1時間プールで水泳をしました。私が行った時は、25mのコースに、「滑り台→輪っかくぐり→けのび×3回→輪っかくぐり」の6つの場が設定してあり、本校の先生4人とスクールの先生4人の合計8名でサポートしながら、子供たちが1人ずつテンポよく、とっても楽しそうに練習していました。次の日の朝の「ミニ授業」で、1年生が書いていた目標を3人分紹介します。

- 「顔がつけられるようにしたい。」
- 「足を着いて、もぐりたい。」
- 「ロケットで、長く泳ぎたい。」

ビジョンを持つことはとても大事です。それぞれのビジョンに向かってファイトー！



2 よみっこタイム年間25回、自分の世界を広げる読み聞かせ！

6月1日、読み聞かせグループ「おひさま」の方々、8名に来校いただき、各クラスで読み聞かせを行いました。山田小では年間25回の読み聞かせを計画しています。県内、いや全国的に見ても、トップクラス



の読み聞かせの回数です。本に親しむことで、自分の世界を広げることができます。まさに、「おひさま」の皆さんが、毎回テーマを設けて選書をし、子供たちの世界を広げていただいています。子供たちも楽しみにしていますし、本当に有難いことです。1年間よろしく願いいたします。

3 商工会女性部より、ぞうきん・足ふきマット寄贈

6月2日、商工会女性部より2名来校されて、雑巾43枚と足ふきマット19枚をいただきました。これから梅雨に入り、廊下等が湿気で滑ります。頂いた雑巾や足ふきマットを有効活用して、より快適な学校空間にしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

「おひさま」や「婦人会」等、まさに、地域の皆様は、大きな大きな「学校の応援団」です。



山田小HPへ

